



# 令和7年度 臼田中学校グランドデザイン

## 学校目標「信頼される人になる」

- 1 疑問を大切に、学力を身につけよう
- 1 優しさを大切に、思いやりの心を育てよう
- 1 継続を大切に、強い心と体をつくろう

☆「臼田中でよかった！」生徒、保護者、地域、教職員、関わる皆のウェルビーイングの実現を目指す☆

### 1 個々の可能性を引き出すための教育活動への挑戦 ～臼田中の新たな学びのスタイル確立を目指す～

自分の中に芽生えた「なぜ」「どうして」等の疑問を大切に、自分の思いを言葉で表現し、伝え合う活動を通して、解決できる力を育成する。

生徒のなりたい自分を見だし、  
なりたい自分を実現させる

自分の夢や願い思いの実現に向けて、挑戦する気持ちを大切に→  
「できない」を「どうできるようにするか」考え実践できる力の育成

小中学校の連携 異年齢交流を通じた活動 自分の良さ、仲間の良さや繋がりの良さを実感、自覚できる。

令和7年度より2年間：県リーディングスクール事業「佐久市ワンダープロジェクト」臼田中学校区が指定学区となる。色々な挑戦をして、新しい学校のスタイルを提案する。

### 2 学びの探究化を目指す→「やってみたい、知りたい」→「任せる 委ねる」→「新たな問いへ」

令和7年度 研究テーマ：生徒が探究したくなるような「問い」を引き出す指導のあり方

探究的な学びの充実：「教科の学習」及び「総合的な学習の時間（学年テーマ、個人探究）」、臼田中学校の全教育活動が「まるごと探究」へ

1年生：地域を知る

：地域での体験学習を通して  
地域の文化・自然・産業を知る

2年生：地域で働く

：実際に職場で働くことを体験し  
自身に問う職場体験学習、将来の  
自分に寄せる

3年生：地域に貢献する

福祉体験学習を通して、ふるさと  
臼田を中学生としてどんな関わり  
が必要か考え実践する

\*学び続ける職員集団→教職員研修の充実：小中合同研修、研修内容の共有

### 3 日常教育活動の重点

- 1 相手を意識した気持ちのよいあいさつ活動の実践
- 2 思いやりある豊かな心の育成
  - ・個々の学びや取り組みへの相互のリスペクトを大切にできる気遣いや思いやりの心の育成
- 3 身体的・精神的に安心安全な学校
  - ・心の教育充実 ・傾聴を大切にした生徒支援
  - ・校内いじめ防止対策委員会の充実
  - ・月1回の生徒アンケートの実施
  - ・定期的な生徒相談日の設定
  - ・校内での情報モラル教育・メディアリテラシー教育の充実
  - ・情報機器利用に関して、家庭と連携した指導の強化→SNS等のダブル防止
- 4 充実した生徒会活動で自治力の向上
  - ・対話活動の充実（臼中討論会）
  - ・ボランティア活動への参加

### 4 地域・関係機関との連携

- ・コミュニティスクール、公民館活動への参加。
- ・ホリデー自習室の活用
- ・地域の力になれる中学生としての自覚を持った行動力
- ・保護者・地域・学校で「うすだっ子」を育てる。
- ・佐久市教育委員会・佐久児童相談所・佐久署など関係機関との連携を大切に生徒を真ん中に情報共有を図る。

### 学校教職員の働き方改革

- ・子どもと向き合う時間の確保、採点業務や学級事務の時間確保、自動採点補助ソフトの導入、定時退校日の設定、年休等実行率のアップ、通知表の2回生導入、夏季冬季における学校閉庁日、電話対応業務時間の短縮等。
- 教職員のワークライフバランスの充実

### 評価視準：令和7年度末学校評価において

- ① 「わかった、できたを実感できる」割合90%以上
- ② 「学ぶ事が好き」90%以上
- ③ 「自分の事が好き」90%以上
- ④ 「学校が楽しい」97%以上を目指す